

舞台部門出演者のみなさまへ

今年度、初めて文化祭に出演してくださるみなさん、はじめまして、ようこそ！ 昨年に続いて出演をしていただくみなさん、お待ちしております！ そして、久しぶりに出演をしていただくみなさん、おかえりなさい！ こんなアットホームな気持ちで進められるのがこの島本町文化祭の良さだと思っています。

今年は、昨年と変わって本番が2日間開催となります。天候によって不安定な野外での出演をやめ、その分ケリヤホールでの出演を2日間に増やし、過去夕方くらいまでにギチギチだったスケジュールを分散して、新しい形の文化祭舞台部門を創っていかれたらと思っています。

また、今年度は実行委員のなり手も全体的にものすごく減ってしまいました。そのため、リハーサルは必要な団体のみが行うようにするなど、簡素化できるところは変更していく予定にしています。となると、本番大丈夫か？！と心配になりますが、私は過去の皆さんの素晴らしい動きを知っています。もちろん、みなさんの素晴らしい演技もです。出演者のお一人お一人が文化祭舞台部門を創っているという意識を持って、気付いたことをフォローできたり助け合ったりしていければ、自ずと成功が見えてくると思っています。我々だからこそできる舞台を目指して、ご協力どうぞよろしくお願いします。

まずは10月2日、みなさんにお会いできることを楽しみにしています。

2025年度 島本町文化祭舞台部門長

古田 智保

1、出演団体のみなさまへのお願い

- ① 出演時間・楽屋・申請した物品に間違いがないかなどをご確認ください。
- ② すべての出演団体がお客様のために気持ちよく演技ができるようにご協力をお願いします。
- ③ 次に出演する団体の方の声や行動が目に残るときがあります。「出てやっている」ではなく、「見ていただいている」の意識を尊重するよう、各団体内で注意喚起をよろしくお願いします。

2、ケリヤホール

(1) 本番について

- ① 出演時間の10分前に舞台上手奥の廊下（音楽室横の扉からお入りください）にお越しください。
 - ・あまり早くお越しになると通行の妨げになりますので、10分以上前の集合はご遠慮ください。
 - ・待機場所は通路でもあります。また、扉一枚を隔ててすぐに客席にもなっています。通路に広がったり、おしゃべりをしたり、写真を撮るなどの行為はご遠慮ください。
- ② スタッフの案内があるまで、邪魔にならないよう廊下の端で静かにお待ちください。

(2) リハーサルについて

- ① 今年度は、当日が2日間の開催になりますがリハーサルは1日(10月25日)しか行いません。そのため、昨年のような本番と同じタイムスケジュールで行うのではなく、リハーサルが必要な方や団体が舞台のサイズの確認や見え方、動きの確認のために行うものとお考えください。
- ② そのため、控え室も本番通りではない部屋になる可能性があることをご了承ください。(部屋の大きさについては出演人数に合う大きさの場所にします。)
- ③ 上記のことから、今年度は試験的にリハーサルの出席は絶対とはいたしません。(ですが、今年が初めての出演であったり、物の出入りなど時間が間に合うか微妙であったり、電気配線や投影の具合等、本番のみではご心配な内容の場合はリハーサルへの出席をお願いいたします。また、小さなお子さんがちゃんとできるか不安等であれば、可能な限りしてあげてください。(1曲だけとかでも可です))

- ④ ナレーションを希望される方は、しもてのスタッフに原稿をお渡しください。
- ⑤ 音源を使用される団体は、客席前方にデッキを用意していますので、リハーサル時はそちらを使用してください。(再生の ON, OFF 程度であれば、スタッフでもさせてもらいます)
- ⑥ 音響さん、照明さんはリハーサルには来られません。そのため、必要事項を台本に丁寧に書き込んでください。(あまりにも細かな要望は対応できないものもあることをご了承ください。)
- ⑦ 申請された持ち時間と 5 分以上違う場合は、お声かけさせていただく場合があります。

(3) 音源について

- ① 音源はリハーサルに来られた方は変更がなければその時に、リハーサルに来られなかった方は当日にお預かりし、本番終了後にお返しします。(リハーサル時にお預かりした方は本番まで預けたままになりますことをご了承ください。)
- ② 音源の返却は、自チームの演技が終られましたら実行委員にお声かけください。
- ③ 当日中に返却に来られない場合は、翌日以降ふれあいセンター受付にて返却とします。

(4) 楽屋について

- ① 文化祭当日は施錠をしません。そのため、貴重品の管理については各チームでくれぐれも気をつけて行ってください。
- ② 使用可能な時間については、各お部屋の入り口に掲示をします。出演終了後は時間に関わらず速やかに撤収の上、気持ちよく次の団体が使えるようにお気遣いをよろしくお願いします。

(5) 協力員について

- ① 1 団体につき 1 名以上の協力をお願いします。(途中で入れ替わるも可です。その際は、仕事の内容を確実に引き継いで交代するなどしてください。)
- ② 上述したように、今年のリハーサルが絶対ではありません。そのため、協力員の方は、本番当日にのみお仕事があります。そのため、最も困るのが、「何をするのかわからない、聞いていない」と言って本番協力員が現れないことです。10 月 2 日の全体説明会の時に、各団体の方のお仕事の内容をお知らせさせていただく予定にしています。仮に当日別の方が協力員として来られる場合は、必ず仕事の内容を伝達の上時間を守って来ていただきますようご協力をお願いします。

③ 協力員のお仕事の流れ

イ：時間までに舞台上手袖にお越しください。

ロ：実行委員から名札を受け取ってください。

ハ：それぞれの割り振られた場所に行き、おおよそ以下のお仕事ををお願いします。

・受付：ホール前に座っていただき、お客様にパンフレットを渡したりする

・モップ：演技後、舞台上をモップで掃き掃除をする

・影アナ：下手袖で次の演目の紹介や、リクエストがある団体の紹介文を読んだりする

・道具：譜面台や演台、金屏風、ピアノなど必要な物品を出し入れする

その他、必要に応じて・次の出演の方が来ていない場合に呼びに行ってもらったり、休憩時間中にホール内が暑くなっている場合は扉を開けてもらったりといったお仕事があります。

ニ：お仕事終了の時間になり、引き継ぎの協力員さんが来られたら引き継ぎをしてください。

ホ：舞台上手袖に行き、実行委員に名札を返却してください。

以上です。どうぞよろしくお願いします。